

すてっぴ



(隔月発行)



ストーカー被害を知る、考える

11月12日～25日は、「女性に対する暴力をなくす運動」期間です。DVや性暴力に加え、ストーカー被害も深刻化しています。これらは、年齢や性別にかかわらず起こります。どう身を守り、どう対処すればよいのか、本を通して考えてみませんか。



**「ストーカー」は
何を考えているか**
小早川明子著
新潮社 2014

相手の意思に関係なく、自分が気に入ったから、あるいは男女問題の果てに、殺人まで犯す人たちとはどういう人たちなのか。男性と同じくらい女性のストーカーも多いという。彼らの思考パターンと危険度等を、500人以上のストーカーたちと向き合ってきた著者が説き明かす。



**ストーカー
被害に悩むあなたにできる
こと リスクと法的対処**
長谷川京子、
山脇絵里子著
日本加除出版 2017

日本ではかつて「男女関係のもつれ」とみなされてきたストーキング【つきまとい】は、数多くの痛ましい事件を教訓に社会問題として認識され、2000年にストーカー行為規制法が成立。その後も数々の改正を経て現在に至っている。被害者が使える法的手続きや手段、あなたがすること、できることは何かを紹介。

女性のための危機回避マニュアル

ALSOK 監修
樫出版社 2015

エレベーターはどこに立つのが安全？犯罪に遭うリスクを減らすために今すぐできる予防法と、いざという時に逃げる時間を稼ぐための実技を紹介。



ストーカーとの七〇〇日戦争

インターネットで知り合った男性と8か月交際。ありふれた別れ話をした。ただそれだけのはずが…。執拗なメール、ネットでの中傷、恐怖の日々がはじまった。「私はどこで間違えたのだろうか」。



内澤句子著
文藝春秋
2019

▽ **ひとりで悩まずご相談ください**



来所相談

配偶者等の暴力（DV）に対する専門相談（男女共同参画センターえーる）

月曜 午前9時～午後5時、水・金曜 午前10時～午後7時（祝休日は午後5時まで。第1金曜は練馬区区民相談所で実施）

* 1回1時間以内 * 予約制(☎03-3996-9050)

電話相談

東京都性犯罪・性暴力被害者ワンストップ支援センター 性暴力救援ダイヤル NaNa

全国共通番号#8891(はやくワンストップ)または☎0120-8891-77 24時間年中無休

SNS相談

性暴力に関する SNS 相談 Cure time



新着図書紹介



人間関係に「線を引く」 レッスン

藤野智哉著

ディスカヴァー・

トゥエンティワン 2025

自分と他者の間にある境界線のことを「バウンダリー」という。いわゆる「自分の領域」。境界線をきちんと引くことは、自分を守ることであり、相手を守ることでもある。自分の領域に無断で侵入させないこと。自分も無断で侵入しないこと。線を引くには、どうしたらいい？

線を引くには、まず自分を知ること！

戦争犯罪と闘う

赤根智子著

文藝春秋 2025

著者は、2024年に日本人としてはじめてICC（国際刑事裁判所）の所長となった。ICCとは、戦争犯罪や人道に対する犯罪など極めて重大な罪を犯した個人の刑事責任を追及する国際裁判所のこと。今、2つの大きな戦争に向き合い、プーチン氏等に逮捕状を出した結果、自らがロシアから逆指名手配されてしまった。「力による支配」がむき出しになり、世界から「法の支配」が消えることのないように著者は全力で奮闘している。



仕事をしながら母になる

内田舞、塩田佳代子著

KADOKAWA 2025

米国で研究者として働く著者2人は、日本の女性たちは、子どもがいる人もいない人も、みんなそれぞれの立場で十分頑張っているよ、とエールを送る。子どもがいたら仕事を休むことも多いかもしれないが、それをカバーするシステムがあれば問題ないのに、そのシステムが日本にないことが問題なのだという。個人の問題ではないと。うんうんとうなずける本。



不屈のひと物語「女工哀史」

石田陽子著

岩波書店 2025

「女工哀史」の著者細井和喜蔵の妻となるトシヲの半生を描く。彼女の著作「わたしの女工哀史」を底本に書かれたフィクションではあるが、この時代の紡績業の女工の悲惨な実情を主に、労働運動への弾圧の激しさ、また関東大震災時の東京の混乱、西宮空襲などが生々しく書かれている歴史書でもある。そして何より、怒涛の半生を生きたトシヲの強さに力をももらえる一冊である。



出生前検査を考えたら読む本

毎日新聞取材班著

新潮社 2025

胎児の健康状態を調べる出生前検査の中で、妊婦の血液を採取して検査するNIPT（新型出生前検査）の受検者が増えているという。一方、お産と無関係な美容クリニックなどの無認証施設での検査も広まっている。遺伝カウンセリングにおける心理ケアの大切さが軽視されている現状を専門家は懸念する。「どんな選択をしても女性ばかりが傷つかないよう、“大丈夫だよ”と支えていくにはどうすればいいのか。」取材班のこの言葉が響く。丁寧な取材とデータをもとに検査の現状がわかりやすく書かれている。



書 名	著者名	発 行
刻印	松原文枝	KADOKAWA
ルポ 戦争トラウマ	後藤遼太、大久保真紀	朝日新聞出版
ルッキズムってなんだろう？	西倉実季	平凡社
男女賃金格差の経済学	大湾秀雄	日本経済新聞出版
働くわたしの仕事地図	小林佳代子	ダイヤモンド社
その〈男らしさ〉はどこからきたの？	小林美香	朝日新聞出版
入門 男らしさの歴史	弓削尚子	筑摩書房
ピンクと青とジェンダー	石井国雄、田戸岡好香	青弓社
ふたり暮らしの「女性」史	伊藤春奈	講談社
地方女子たちの選択	上野千鶴子、山内マリコ	桂書房
こじらせない家族	渡辺裕子	現代書館
ルポ 熟年離婚	朝日新聞取材班	朝日新聞出版
子どもの自殺はなぜ増え続けているのか	渋井哲也	集英社
ぼくのデフブラらいふ	門川紳一郎	ころから
ひとりじゃないき	山中しのぶ	中央法規出版
相談するってむずかしい	青山ゆみこ、細川貂々	集英社
ルーベンです、私はどこで生きればよいのでしょうか？	小田川綾音	西田書店
小学生不登校 親子の幸せを守る方法	石井しこう	KADOKAWA
「頑張れない」子をどう導くか	宮口幸治、田中繁富	筑摩書房
どうして「体育嫌い」なんだろう	井谷恵子 [ほか]	大修館書店
「東大卒」の研究	本田由紀	筑摩書房
発達障害の男の子のお母さんが早めに知っていて良かったこと 70	藤原美保	エッセンシャル出版社
「プレコン」ってなんですか？	金山尚裕、小野寺沙恵	MEFREE
到来する女たち	渡邊英理	書肆侃々房
つまり「生きづらい」ってなんなのさ？	桜林直子	光文社
生きる言葉	俵万智	新潮社
わたくし 96歳 戦争反対	森田富美子、森田京子	講談社
翠雨の人	伊与原新	新潮社
評伝 森崎和江	堀和恵	藤原書店

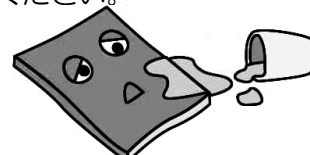


こちらから、蔵書目録や
新着図書一覧がご覧いただけ
ます。
どうぞご利用ください。

図書室からのお願い

- 本の返却期限をお守りください。
- 汚損された本が増えています。
本を大切に扱ってください。

泣いています！



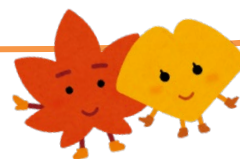
他にもあります！ストーカーや性暴力等に関連する本

ストーカー病 歪んだ妄想の暴走は止まらない：福井裕輝著 光文社
私はこうしてストーカーに殺されずにすんだ：遙洋子著 筑摩書房
レンアイ、基本のキ 好きになったらなんでもOK？：打越さく良著 岩波書店
性暴力についてかんがえるために：齋藤梓著 一藝社
私は黙らない 性暴力をなくす30の視点：合同出版編集部編 合同出版
愛を言い訳にする人たち DV加害男性700人の告白：山口のり子著 梨の木舎
モラル・ハラスメントのすべて 夫の支配から逃れるための実践ガイド：本田りえ、露木肇子、熊谷早智子著
講談社



次回は11月19日(水)
午前10時～正午

本の時間 —保育付きブックタイム—



図書・資料室では、月に一度、保育付きブックタイムを開催しています。
お子様を保育室でお預かりしますので、好きな本を読みながら、自分の時間を楽しんでください。
ゆっくりと、本が読みたい。新聞が読みたい。ほんの少しそんな時間を過ごしてみませんか。
詳細は、HPやチラシをご覧ください。

場 所：男女共同参画センターえーる 図書・資料室（託児は保育室）
対 象：6か月以上の未就学児とその保護者
保育定員：6名（応募者多数の場合は抽選）
申 込：練馬区HPまたは男女共同参画センターえーる HP

次回は11月19日(水) 午前10時～正午
※申込期間：10月29日(水)～11月4日(火)



▲こちらから
申し込みます



図書室利用案内

はじめて本を借りる方は、名前や住所を確認できるもの(運転免許証等)をお持ちの上、利用登録のお手続きをお願いいたします。

貸出冊数 6冊
貸出期間 4週間
利用時間 午前9時～午後9時30分まで
休館日 年末年始(12月29日～1月3日)、施設メンテナンスの日

練馬区立男女共同参画センターえーる 図書・資料室

〒177-0041 練馬区石神井町 8-1-10

☎ 03 (3996) 9099 (直通)

<https://www.city.nerima.tokyo.jp/kusei/keihatsu/jinkendanjo/sankakucenter/index.html>

